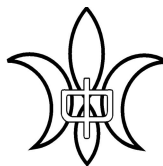


令和元年 7月19日(金)

学 校 通 信

浮 舟



第6号

発行者
小高中学校長 堀 川 泰 宏

〒 979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪 1
☎ 0 2 4 4 (4 4) 2 0 2 3

平年度重点目標
学び方を身につけ、協同的に課題解決する生徒

明日から夏休みです

・・・夏に鍛える・・・

生徒の頑張り、そして保護者の皆様のご協力により、大きな事故や問題もなく第1学期を終了することができました。今日は、3校時に終業式を行いました。式辞の一部を掲載します。

4月6日、16名の1年生を迎えて全校生53名でスタートした1学期も今日で終わりです。68日間あった1学期ですが、皆さんにとってどうだったでしょうか。

1年生は、中学校生活に慣れ、学習そして部活動に一生懸命頑張ってくれました。

2年生は、中堅学年として1年生をリードし、心身共に成長してくれました。

3年生は、最上級生として、各活動の先頭に立ち、学習はもちろん各種大会やコンクールにおいて素晴らしい結果を残してくれました。

このような中で、特に感激、嬉しかったことが3つあります。

1つ目は、長期の欠席者が一人もいなかったことです。健康に気をつけて生活を送ってくれたと思います。日頃から一人一人が相手ことを思いやる気持ちを大切にしてくれたからだと思います。

2つ目は、中体連陸上競技大会の女子800mで2位に大差をつけての優勝。女子リレーでの同じ組の多くの大規模校を抑えてトップでゴールするなど、小規模校ではありますが、小高中学校の力を多くの人に見せてくれました。

3つ目は、先日の少年の主張南相馬市大会での發田さんと渡部さんの素晴らしい発表。そして2人ともに最優秀賞を受賞したこと。また、皆さんの発表を聞く態度が真剣で、来校された方々からお褒めの言葉をいただきました。

これらのことは、小高中学校のパワーを高め、一人一人にパワーを与えてくれたと思います。

しかし、1つだけ残念なことがあります。それは、あいさつがしっかり出来ない生徒がいるということです。朝、友だちや先生に「おはよう。」「おはようございます。」昼、来校者に「こんにちは。」と元気のある気持ちのいいあいさつが出来ない人がいます。あいさつは、集団生活、人間が生きていく中で本当に大切なことです。2学期は、気持ちのいいあいさつが出来る学校になってほしいと願っています。

明日から33日間の夏休みが始まります。楽しい夏休みにしてください。しかし、楽しただけでなく、自分自身を高める夏休みにしてください。ダラダラと生活するのではなく、家族や先生方に頼らずに、目標を立てて一日一日を大切に過ごしてください。また、交通事故や水の事故に十分注意し、普段の生活の中では、なかなかできないことを行ってほしいと思います。

夏に鍛える。3年生は8ヶ月後に必ずやってくる卒業の日を忘れず、進路をしっかりと考え、学習を中心に取り組む夏休みにしてください。

2年生は、学習はもちろん部活動など各活動に積極的に取り組み、飛躍の夏休みにしてください。

1年生は、1学期をしっかり反省し、分からなかったことや出来なかったことをそのままにせず、夏休み中に必ず課題を解決したと言える夏休みにしてください。

最後に、小高中学校を素晴らしい学校にしようと頑張ってくれた皆さんに感謝するとともに、一人一人が充実した夏休みになることを期待します。

8月22日(木)に、元気に登校する姿を楽しみにしております。

少年の主張南相馬市大会・・・最優秀賞2名受賞・・・

7月10日(水)に本校を会場に、第13回少年の主張南相馬市大会が行われました。本校から、發田さん(3年)「群青の町を取り戻すために」、渡部さん(3年)「言葉の大切さ」2名が出場し、2名ともに会場の人たちの心を引きつける、素晴らしい主張を行いました。その結果、最優秀賞3名のところ、本校の2名が最優秀賞を受賞するという快挙でした。

尚、県大会へは各市町村代表の原稿を審査し、出場が決定します。

また、司会を3年生の中川君と井戸川さんが見事に務めてくれました。



發田さん



渡部さん



中川君 井戸川さん

がんばろう小高! また会おう群青の町で♪